

## 令和7年度 看護師職能施設代表者会議 報告書

【日 時】 令和7年7月2日(水) 13:30～15:30

【場 所】 岡山県看護会館4階マスカットホールから WEB 配信

【参加者】 WEB 参加 42人 委員 11人

### 【プログラム】

- 13:30 開会挨拶 看護師職能委員会 委員長 池田 悦子
- 13:35 岡山県看護協会活動について 岡山県看護協会 会長 二宮 一枝
- 13:50 令和7年度看護師職能委員会活動について  
表彰候補者（救急）の推薦について  
看護師職能委員会 委員長 池田 悦子
- 14:15 情報共有・意見交換 テーマ「看護職の確保に向けた取組みについて」  
情報提供  
「とどけるん」への登録状況、就業状況等について  
岡山県ナースセンター長 國富 優香  
雇用仲介業者を安心して利用するために ～びっくり！こんなものあり?!～  
岡山労働局職業安定部就職支援コーディネーター  
相馬 弘樹 氏
- 14:55 質疑応答
- 15:00 グループワーク
- 15:25 発表・情報共有
- 15:30 閉会挨拶 看護師職能委員会 理事 大西 真里子

### 【会議概要】

#### 岡山県看護協会活動について

岡山県看護協会 会長 二宮 一枝

まず、日本看護協会の活動について報告された。2025年6月に公表された「看護の将来ビジョン2040」について、看護職が活躍する基盤となる3つの基盤をもとに、看護が目指す、「その人らしさを尊重する生涯を通じた支援」、「専門職としての自律した判断と実践」、「キーパーソンとしての他職種との協働」の3つを達成するために、あるべき看護の実現に向けた戦略を進めていくことが重要であると述べられた。岡山県看護協会においても理事会においてビジョンを検討中であることが報告された。



また、日本看護協会は令和8年度予算・制作に関する要望として、国へ処遇改善、看護DXの推進、カスタマーハラスメント対策の強化等について要望していることについても報告がなされた。岡山県看護協会においても、岡山県知事宛の要望内容について、現在検討中であることが併せて報告された。

看護協会会員数について、6月末現在 16,444人 目標達成率 94%となっており、引き続き看護協会の活動や加入のメリットなどを伝え、会員数増への協力を要請された。

### 看護師職能委員会の活動について

看護師職能委員会 委員長 池田 悦子

令和6年度の活動報告として、看護師職能理事・委員について紹介した後、活動内容について報告がなされた。主な活動内容として、看護師職能集会の開催（2回）、実態調査として取り組んだ

「岡山県内の病院に勤務する看護補助者の確保及び活用に関する実態調査」の結果を岡山県看護学会において発表、岡山県への要望、政党への陳情等について、報告された。

続いて令和7年度の活動計画について、委員会の開催（10回）、看護師職能施設代表者会議（本会）の開催、看護師職能集会の開催（2回）、各種表彰者候補の推薦、全国・地区別職能委員会への参加、岡山県への要望、政党への陳情内容の検討等を計画していることが報告された。看護師職能集会の開催は、第1回を令和7年10月1日に「多職種で協働するために大事なこと」をテーマに開催予定。第2回を令和8年2月4日に、「看護職員に対する患者・利用者とその家族からのハラスメント対策」をテーマに開催予定。



### 情報共有・意見交換 テーマ「看護職の確保に向けた取組みについて」

#### 情報提供1「とどけるん」への登録状況、就業状況等について

岡山県ナースセンター長 國富 優香

令和6年度の実績として、ナースセンターを通じた再就業者は240人であり、年々減少傾向にある。昨年度の届け出状況は、離職者1,715人中、届け出者は626人（36%）、eナースへの登録は十数%であった。多くの離職者がナースセンターの入口まで到達していない現状がある。

離職時の届け出は看護職のキャリア形成の入口であり、退職された自身のためにも重要である。病院等の管理者に対して、代行届の方法等により、協力をお願いしたい。



## 情報提供 2 雇用仲介業者を安心して利用するために ～びっくり！こんなものあり?!～

岡山労働局職業安定部就職支援コーディネーター 相馬 弘樹

労働局への相談事例として、「お祝い金目当ての転職者が増えている」、「某事業者を通じて採用後も募集配信が継続している」、「お友達紹介キャンペーンと称して金品等を提供している」、「自社の募集サイトを通じた就職決定者にお祝い金を支払っている」、「違約金請求について」等がある。



仲介業者に依頼する際に確認することとしては、雇用仲介事業者が ①厚生労働省の認定する適正な紹介事業者か ②実績のある紹介事業者か ③紹介実績のうち離職者は何人か ④利用料金はいくらなのか（職業紹介手数料の全国平均はホームページで確認）が必要である。契約内容については、①料金の発生の仕組み ②過去に紹介を受けた者の取り扱いはどうなのか ③返戻金、違約金のケースを書面で明示してもらう（トラブルが多い）等を確認することが大事であると話された。

### 質疑応答

違約金請求等、不当と思われるような内容でも仲介事業者のルールに依拠しなければならないのかという質問に対して、4月1日以降、契約金や返戻金がある場合は必ず契約書で明示することが義務付けられている。契約書の内容が最優先されるため、契約時に書面を必ず確認することが重要との回答であった。

お祝い金以外に法令違反となるものがあれば教えてもらいたい。誕生祝いは違反になるのかとの問いがあった。それに対して、500円程度までなら許容される可能性があるが、それ以上は違反となる可能性が高い。金品の支払いは採用の有無に関わる場合は特に注意が必要との回答がなされた。

相馬氏より、契約内容の確認が非常に重要であり、特に料金発生の仕組みについて注意が必要。何かあれば、相談窓口 岡山労働局 需給調整事業室 00086-801-5110 で相談を受け付けていることが紹介された。

### グループワーク テーマ「「看護職の確保に向けた取組みについて」

上記テーマでグループワークを実施。グループワーク後の発表では、メンタルヘルスの問題で退職した方が再就職される場合、採用時に過去の状況が申告されず、入職後1か月で休職された事例や、採用人数枠が限られている中で、メンタルヘルスに課題を抱える方の採用・サポート体制の構築が課題となっていることなどが発表され、採用後のフォローや組織内でのサポート体制の強化が重要な課題として共有された。

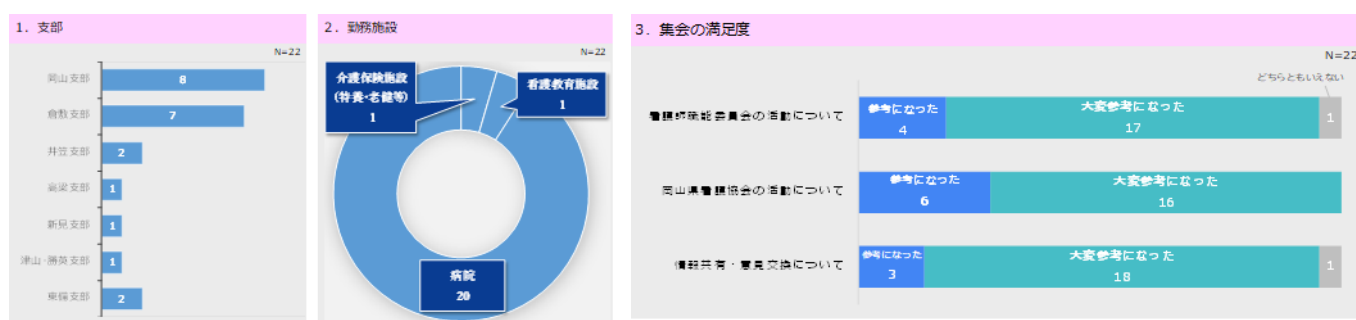
## 閉会挨拶

看護師職能理事 大西 真里子

人材確保・定着というのは本当に大きな課題となっている。看護協会の重点事業方針の中にも、全世代型地域包括ケアにおける看護提供体制の強化があり、今後も取り組みが進められていくことが伝えられた。ナースセンターの活用推進についても話された後、参加者への謝意を述べられ、閉会となった。

## アンケート結果

アンケート回収数：22 （回収率 52.3%）



## 4. 現場で困っていることや、情報交換したいこと、看護師職能委員会に関するご意見やご要望

- 今日のテーマは大変興味深い内容でした。
- 看護職員のメンタルフォローについて、色々な多くの事例の対処方法について共有したいです。
- ペイシエントハラスメント 職員の腰痛
- 新人教育 新人とプリセプター、プリセプターと他のスタッフとの関係が上手く構築できない。プリセプターは県南の病院でしっかり教育を受けている。プリセプターが新人で受けた教育と最近の新人の学ぶ姿勢が違うので、そこをプリセプターが理解して新人教育していくことに困難感。協会のプリセプターの研修が2月~3月と6月頃にフォローアップ的なもので悩みの共有が出来れば、ストレス軽減につながるかと思います。1~2人新人採用の中小病院の支援をお願いします。
- 看護職の人材確保困難が長期化しており看護師のモチベーションも低下している。看護協会が示す「看護の将来ビジョン2040」の実現に向けてどのような取り組みができるか課題が多く苦慮しています。